



今こそ若い卒業生の知恵を集めよう

萌芽会会員の皆様には益々ご健勝の事とお喜び申し上げます。平素より萌芽会並びに浪速工業会に絶大なるご支援、ご協力を賜りまして厚くお礼申し上げます。昨年は田校長先生の肝煎りで、在校生の応援披露への指導を行うことになりました。これは機械電気科だけではなく、全科一斉に体育祭までの数週間先輩からの指導をしてほしいとの依頼でした。私達の頃と現在では応援歌など内容が違いますので、指導できる適任者がいませんでした。今年は平成の卒業生で、応援団経験者を捜そうと思っています。ご協力をいただける方はどうぞ連絡をお待ちしています。

昨年 6 月より浪速工業会に岩地理事長（昭和 41 年卒）が当会から初めて就任されました。理事長会派としての重責をあと一年担っていくことになっています。萌芽会の全力を挙げてサポートして参る所存であります。去る 3 月 4 日に母校の卒業式が厳粛に挙行され、機械電気科からは 54 名の方々が就職・進学にと巣立って行きました。萌芽会からは恒例の卒業記念品（印鑑付きボールペン）を贈りました。そして 4 月 8 日には新入生を迎えています。昨年 4 月 12 日にクラス幹事会を開き、母校の現状や卒業生の集いについて磯谷科長先生から話を頂き認識を新たにすることができました。今年も 4 月 11 日に予定しています。

クラス幹事の皆様が同窓会を開かれるときには会員名簿などについて協力をさせて頂いていますので、どうぞ萌芽会または浪速工業会まで連絡を下さい。昨年来若手の皆さんが集まって交流会を開いています。今後も継続されることを期待し、また応援をしていきたいと思っています。どなたでも参加することが可能ですので、萌芽会まで連絡を頂きますようお願いしています。萌芽会のホームページに過去の会報や会員の住所判明状況を載せています。変更やお気付きの点がありましたら萌芽会までご一報ください。このように萌芽会では微力ながら常に在校生の支援と卒業生の皆様の親睦を心がけています。会員の皆様の英知と力を結集して、より力強い会の運営を目指していきたいと思っています。

今年の萌芽会総会案内は例年と違って、この会報と同時に萌芽会への返信はがきを同封することにしました。出席の方は返信をお願いします。多数の方の参加をお待ちしています。機械電気科第 3 期生（昭和 39 年ご卒業）有志の方からご芳志を頂きました。誠にありがとうございます。紙面を借りて厚くお礼を申し上げます。結びに、各方面で活躍中の機械電気科卒業生のご健勝を心から願っています。



萌芽会 会長
昭和 39 年卒 高橋 数隆

■日時：平成 27 年 7 月 5 日（日） 12:00 ～
総会・懇親会（受付 11:30 より）

■場所：パノラマスカイレストランアサヒ（IMP 26 F）
TEL.06-6946-8448

JR 環状線・東西線 京橋駅（西口） 徒歩 10 分
京 阪 京橋駅（片町口） 徒歩 10 分
地下鉄 大阪ビジネスパーク駅（4 番出口）すぐ

■会費：

H14 年以前卒の方（S40 卒の方はご招待） ¥8,000
H15～H20 年卒の方 ¥5,000
H21～H26 年卒の方 ¥4,000
H27 年卒（新卒）の方 ¥3,000
女性会員の方 ¥3,000



- 皆様、同級生を誘い合ってご参加ください。
- ご出席の方は
 - ①同封の萌芽会専用返信ハガキにて
 - ②萌芽会メール (hougakai@gmail.com) にて 出・欠を受付ます。

科長挨拶

萌芽会々員の皆様には益々ご健勝、ご活躍のことと心よりお慶び申し上げます。

さて、平成27年度は科の事情と管理職の依頼もあり、再び私が科のまとめ役を引き受けることになりました。この1年、微力ではありますが精一杯頑張りますのでよろしくお願い申し上げます。

昨年度も、萌芽会よりレスキューロボットにおいて、いろいろご支援やご声援を頂き有難うございました。そのお蔭で、関係団体賞として第10回競 基弘賞レスキューロボットコンテスト奨励賞を受賞しました。また、本年度第15回のコンテストの書類審査の結果、採択され、コンテスト出場が決まっています。ご声援をよろしくお願い致します。

昨年の体育祭では、一昨年に続き『綱引き』の種目で優勝をめざし頑張りましたが1回戦勝利、2回戦で敗退しました。しかし、終盤の各科対抗2千メートルリレーでは、優勝し、盛り上げてくれました。今年度の体育祭は、10月10日(土)、文化祭が11月14日～15日(土、日)に開催予定です。是非、母校へおいで頂き在校生の活躍をご覧いただきたいと思っております。

続いて、科の近況報告をお知らせ致します。卒業生55名は担任の先生方のご指導と生徒自身の検討もあり就職希望者全員については昨年中に内定が決まりました。進学希望者も、ほぼ、希望の進学先に決定し、3月4日に巣立っていきました。

今年も3年生62名対象のOB進路懇談会を5月29日(金)の午後に予定していますのでご協力をお願い致します。今春の入学生は普通科志望の中学生が多くなったのか定員割れを起こしました。この状況は、総合募集となって以来始めてのことで残念であり、また、寂しくもあります。

そして、昨年度のご卒業50年の集いには、萌芽会の卒業生がお集まり頂きありがとうございました。本年は、6月12日(金)の予定です。昭和40年の卒業生の先輩方は是非、母校までお越しくださいませ。

最後になりましたが、萌芽会会員の皆様方のご健勝とご発展を心からお祈りすると共に機械電気科の教育活動へのご支援とご厚情をお願い申し上げまして挨拶とさせていただきます。

平成27年度機械電気科職員

本校で昨年の3月末私と一緒に定年退職を迎え一年間再任用教諭としてご勤務頂きました青木俊明先生は、都合により再任用を終了されました。ご苦勞様でした。また、平成14年4月1日より13年間機械電気科の実習指導や実習設備の充実に尽力され、また、レスコンでは、中心的指導教員として生徒指導された小山佳則先生が、4月より東淀工業高等学校の電気工学科へ転勤されました。永きにわたり本校・本科の発展にご尽力を頂きありがとうございました。今後の御活躍をお祈り申し上げます。また、2年生の担任をしていただきました普通科(理科)の岩野秀俊先生は、咲くやこの花高等学校に転勤されました。2年間の担任として、生徒指導有難うございました。続いて転入された先生方ですが、まず、青木俊明先生の後任として本校理数工学科期限付講師の植田裕之先生がめでたく電気系の

教諭に採用され、新任としてお世話頂いています。また、小山佳則先生の後任として東淀工業高等学校機械工学科より頼元健治先生に実習助手としてお世話頂いています。そして、3年生a組の担任として、岩野秀俊先生に代わりに普通科より林 良蔵先生(国語)にお世話頂いています。次に、卒業生を送り出した伊原 登先生と小林梅信先生は、引き続き再任用としてご勤務頂いております。なお、普通科の谷川広一先生(理科)は引き続き2年生の担任としてお世話頂いています。よろしくお願い申し上げます。

平成27年度機械電気科は、つぎの職員で生徒の指導に当たります。(敬称略)

科 長 生駒純一(再任用)

3年a組担任 林 良蔵(国語) b組担任 山口和宏 2年a組担任 西村嘉人 b組担任 谷川広一(理科)

MME(一年のみ前期は機械・機械電気群で共通履修)

1年2組担任 磯谷享倫 3組担任 蒲田哲也

1年1組担任と全体を担当する先生は機械科の先生です。

後期からは各科に分かれ一年a組担任磯谷享倫、b組担任蒲田哲也の各先生方の予定であります。

大西 光(教務課出向生活指導係) 植田裕之(教務課出向生活指導係) 伊原 登(再任用) 小林梅信(再任用) 頼元健治



機械電気科
科長 生駒純一

私にとって、都工での三年間は、とても短く、大切な経験をした3年間でした。

私は、硬式野球部に所属していました。毎日、早朝練習をし、放課後は、夜遅くまで練習に励んでおりました。時には、監督から厳しく指導を受けることもあり、悩む事もありました。しかし、今になって振り返ると、野球の事だけでなく、自分というにん人間を知る大切な経験をしたと思います。

また、修学旅行や都工祭、日々の学校生活を通して、機械電気科の生徒や先生方が一つになる事ができ、機電らしいふざけるが、メリハリのつく科になっていったと思います。

私は、素晴らしい先生方に教えてもらい、最高の友達を作る事ができたこの都工で3年間過ごせた事を本当に嬉しく思っています。ありがとうございました。



a組 卒業生
多々納 智生

私にとって、都工での3年間は、とても短い三年間でした。合格発表のときの嬉しさを、つい昨日のように思い出します。

私は、3年間バックパネルの制作に参加していました。体育祭の前になると、とても忙しく大変でした。しかし、その分やりがいや達成感がありました。特に、2年生の時、パネル部門で優勝した時は、感無量でした。作業中に友達もでき、その後の学校生活も充実し、良い経験をしたと思います。

また、クラスメートや先生方にも恵まれて、楽しい学校生活でした。機械電気科を選択して良かったと思います。

私はこの春から社会人になります。都工で学んだことを大切に、立派な社会人になれるように努力します。



b組 卒業生
山邊 真次郎



新卒業生就職先一覧

<進学>

大阪電気通信大学、福井工業大学、大阪工業大学、大阪産業大学、近畿大学工業高等専門学校、日本医療専門学校、京都医療科学大学、立命館大学

<就職>

トヨタ自動車(株)、神戸市、川村義肢(株)、樋屋製菓(株)、(株)椿本カスタムチェン、(株)中北製作所、東海旅客鉄道(株)関西支社、牛乳石鹸共進社(株)、関西東芝エンジニアリング(株)、パナソニックエコソリューションズテクノサービス、ヤンマー(株)特機エンジン事業部、日立造船(株)築港工場、早川電気通信(株)、日鉄住金テクノロジー(株)富津事業所、(株)てつでん、大阪ガスセキュリティサービス(株)、大阪シーリング印刷、パナソニックE S産機システム(株)、パナソニックエコソリューションズ住宅設備、住友ゴム工業(株)、東洋製作所、鶴見製作所、きんでん、(株)日立ビルシステム関西支社、国元商会、南海ビルサービス(株)、シャープエンジニアリング、大和製罐、パナソニック(株)エコソリューションズ社門真事業所

一寸一言 観光立国としてギリシャは再建できる！（昭和40年卒 川口寿通）

●昨年秋のギリシャへの旅は仕事の出張も含め6回目の訪問になる。皆様もご存知のように欧州連合からの援助の見返りに財政緊縮策と構造改革を強いられ、ギリシャ国民は年金支給の減額を初めとして行政サービスの低下など苦しい生活を余儀なくされている。その上に景気も落ち込んでいる。所がである、街角、商店街、観光地等々にてそういう国民生活の苦しさや不景気風など私は感じなかった。確かにただの旅行者にとっては深く知り得ない事も多々あるのだが、彼らの積み重ねてきた文化と観光立国としての誇りもあってギリシャ国、ギリシャ国民の持つ明るく辛抱強いキャラクターが私をそう思わせたのではないかと理解している。

●さて、ギリシャは歴史上精神的にも文化的にも欧州の中心である。世界の4大古代文明の発祥より少し遅れてギリシャ文明が開化した。パルテノン神殿（アクロポリスの丘）がギリシャの観光資源として最大のものであり、過去において破壊、略奪、再建が何度となく繰り返された。ロンドンの大英博物館に略奪された多数のギリシャ彫刻がいまだに返還されず収められているらしい。その神殿は今も修理中でいつ完成するのかわからない。（私が撮影した写真①を参照）石と石のつなぎ部分の金属はチタンと聞いている。

●早朝から世界各国の観光客で朝の通勤ラッシュ時並みの混雑である。少しでも早く神殿にたどり着きたい人々は前の人を押しのけて進むものもいる。工事中なのでまともな観光用歩道もなく危険と隣り合わせの見学となる。（写真②）その次にエーゲ海のクルージングに参加した。このゴージャスさは最高だ。海風を受けてエーゲ海の島々を眺めるのは、一時であるが大富豪の気分だ。港では海辺のレストランに入り生ジュースを飲みつつ頬を撫でる風を楽しむ。（写真③家内と一緒に）隣席では世界各国の言葉が飛び交っている。エーゲ海の島の一つイドラ島では環境保護の為に島内にガソリン車はない。移動手段はロバである。観光立国としての面目躍如といえる。

●ジュ・ディ・オングの「エーゲ海のテーマ・魅せられて」を思い出す。まさに歌詞通りのロマンティックなエーゲ海だ。美しい自然と多様な人に囲まれた環境はいやが上にも私の趣味である俳句心をくすぐる。一句ご紹介して筆を置く。

「秋晴れやシャンパン色のエーゲ海」



写真①



写真②



写真③

○卒業50年記念の集い

平成26年6月13日（金）学校からご案内を頂き昭和39年卒業の機械電気科生13名が集まりました。田校長先生のご挨拶があり、記念撮影の後学校の施設を見学しました。卒業以来初めて母校を訪れる人もいて、最近の状況を改めて知ることができました。また最新の設備など、往時との変化に目を見張る場面もありました。その後、昼食会と各科応援披露やプラスバンドの演奏で母校の昔と変わらぬ姿を拝見することができました。

卒業50年などは他所の事のように思っていたのですが、いざ自分たちの番になると感慨もひとしおです。毎年このような催しを開いて頂いている学校や、後援をされている浪速工業会にも感謝しています。私達の学年で卒業生は36名でしたが、幽冥境を異にした友もいる中で13名もよく集まったものだと思います。ほとんどの者が定年退職をされており、その中には身体の不調を抱えながら過ごす人や毎日テレビ番をしている人、地元で少年野球などのボランティア活動をする人、また母校の剣道部出身で今でも現役で指導を続けている人も居ます。

かく云う私（高橋）も身体不調を抱えて、一病息災でやっています。来年は全員が従心の歳を迎え、より一層気ままな人生を送りたいものと思います。当日の参加者は次の通りでした。小原正利、小金井秀明、芝喜久夫、高橋数隆、谷口重勝、土山鶴松、西村悦治、原光信、広雄、森山敏明、山本省二、森温夫、吉尾勝司。



平成26年度萌芽会部会費納入会員 ご芳名（85名） 平成27年3月31日現在

◆昭和37年 石橋 進 西川 幸三	平田 克彦 杉本 成夫	中科 武弘	福田 嘉弘	◆昭和59年 船越 秀明	新熊 輝久			
◆昭和38年 佐藤 進 馬淵 敏治	中泉 敏幸	無量 井俊	坂井田由章	◆昭和60年 豊留 保弘				
◆昭和39年 芝 喜久夫 西村 悦治	原 光信 広 雄	高橋 数隆 谷口 重勝	山本 省二 高井 紘彦	◆昭和61年 志水 秀一	早崎 和広			
◆昭和40年 川口 寿通	松本 良治			◆昭和63年 一柳 勝				
◆昭和41年 倉本 栄治 岩地 馨	大久保和行	山岡 元修	松岡 修次	◆平成3年 山崎 仁	松村 和義	波多野正一		
◆昭和42年 木村 豊				◆平成5年 志村 剛宏	山下 洋			
◆昭和43年 織部真佐美	高橋 良司	安養寺哲夫		◆平成8年 安藤 丈晴				
◆昭和44年 奥井 徹 朝波 信治	中野 晴夫 谷 泰明	殿川 藤雄	日野 節夫	◆平成9年 磯村 和也	國和 延行			
◆昭和45年 友田 正直				◆平成12年 南 成俊				
◆昭和46年 橋本 聖史	中尾 弘昭	斉藤 正明		◆平成14年 立元 真樹	川越 禎仙			
◆昭和47年 奥谷 悟	松下 靖			◆平成15年 中川 雄詞				
◆昭和54年 松山 利夫				◆平成16年 野神 敏志	岡崎 彰	角野 義朗	山崎 大輔	
◆昭和56年 後藤 武	宮本 忠明			麻田 裕希	井原 泰介			
◆昭和57年 吉川 雅人				◆平成20年 中嶋 幸平	石橋 良一			
◆昭和58年 霜尾 靖	永山 竜一	山岡 雅樹	吉藤 靖史	◆平成24年 長江 子竜	稲葉 康太			
				◆平成25年 桑原 達雄	柿本 章男	宮竹 勇汰		
				◆平成26年 福原 翔太	徳山 誠人	井口 智裕	橋本 拓史	
				廣本 太郎				

萌芽会と私の歩み

新緑の候、萌芽会会員の皆様方には、益々ご清栄の事とお喜び申し上げます。平素は我萌芽会、浪速工業会の運営にあたり、多大なるご理解とご協力を頂き、誠に有難うございます。

この度第40代目の節目の理事長に、昨年の6月13日に就任致しました機械電気科昭和41年卒の岩地馨です。萌芽会・機械電気科卒では初めて大役を務める事になりました。大変身に余る光栄な大役ではありますが、都工卒業生3万人余りの同窓会の代表としてこの2年間「粉骨砕身」、微力ではございますが努力して参りたいと考えております。我萌芽会の皆様の代表としても恥じない様に取り組んで行きたいと考えておりますので、萌芽会会員の皆様の絶大なるバックアップをご期待申し上げます。

さて今振り返ってみれば、昭和63年に浪工会の理事就任以来26年間、その前の萌芽会役員を加えると32年間の長きに渡り浪工会に関わらせて頂きました。その間萌芽会では萌芽会部会長4期8年、浪工会では広報部長・事業担当部長2期4年、編集担当部長も2期4年務めさせて頂き、平成19年度の母校・都工100周年記念のおりには、評議員議長（一般社団法人に移行した時点で役職が無くなりました）までも就任させて頂きました。こうした経過の中で「都工愛」がより一層深まって行った様に思います。

萌芽会の創成期の頃は、会の運営も非常に厳しく、財政的には萌芽会総会も萌芽会報の発行も出来る状況ではなかったと先輩から聞いたことがありました。私の32年間の浪工会のスタートは、同期の故田中喜一萌芽会会長から、昭和41年卒のクラス幹事していた私に誘いがあった昭和58年に遡ります。それからは萌芽会会長を支える立場になり、彼が体調を崩して平成11年度で萌芽会会長を退任するまで二人三脚で会の運営に当たってきた事が記憶に残っています。彼はその後平成16年9月闘病の甲斐もなく逝去されました。

12年度より萌芽会会長として4期8年間も務めさせて頂き、会長としての最後の年は母校の100周年に評議員議長も兼任しながら募金集めに奔走致しました。その後は慣れない浪速工業会報の編集部長として4年間苦勞致しました。然しながら会報の紙面サイズをタブロイド版より保管し易いA4サイズにしたり、カラー紙面を出来る限り多く取り入れたりしながら、ちょっとは見やすく読み易い紙面への努力もさせて頂きました。

理事長として2年任期の後1年間は、年会費納入者が20年前（平成6年度）比の45%にまで落ち込んでしまった年会費の増収に全力投球して行きたいと考えています。これは同封の浪工会会報142号の理事長挨拶文の中でもお願いしているところです。貴方の浄財を母校の為に、在校生の為にお願い申し上げます。萌芽会の会員の皆様の同窓会を定期的に開催して頂き、年会費の納入にお力を貸して頂けます様にお願い申し上げます。



岩地 馨 (昭和41年卒)
第40代理事長 (代表理事)

○平成26年度 会務報告

【 総 務 】

- 平成26年4月12日（土） 萌芽会クラス幹事会
クラス幹事9名、役員4名、磯谷科長、計14名
- 平成26年5月1日（木） 萌芽会会報29号発行
- 平成26年5月29日（木） 機械電気科OBを囲む
進路懇談会（科学計測実習室にてOB6名出席）
- 平成26年7月5日 第34回萌芽会総会・懇親会開催
（大阪市中央区 パノラマスカイレストランアサヒ）
出席者48名（当日欠席2名・出席1名）
- 平成26年11月17日（月）
会費督促状宛名印刷及び発送（100名に発送）
- 平成27年3月4日（水）
平成26年度卒業式にて54名の卒業生に卒業記念品贈呈

【 役員会 】

[平成25年度]

- ⑤平成26年5月28日（水）
萌芽会第34回総会準備・役割分担打合せ
- 各部会総会出席者割当
- ⑤平成26年6月30日（月）
萌芽会第34回総会準備物再確認・役割分担確定

平成26・27年度 浪速工業会役員		
(役職)	(氏名)	(卒業年)
理事長	岩地 馨	昭和41年
副理事長	高橋 数隆	昭和39年
理事	川口 寿通	昭和40年
"	松岡 修次	昭和41年
"	木村 豊	昭和42年
"	松下 靖	昭和47年
代議員	馬淵 敏治	昭和38年
"	大久保和行	昭和41年
"	倉本 栄治	昭和41年
"	谷 泰明	昭和44年
"	殿川 藤雄	昭和44年
"	麻田 裕希	平成16年
"	石橋 良一	平成20年
"	長江 子竜	平成24年

平成26・27年度 萌芽会役員		
(役職)	(氏名)	(卒業年)
会 長	高橋 数隆	昭和39年
副 会 長	木村 豊	昭和42年
"	麻田 裕希	平成16年
総務部長	木村 豊	昭和42年
総務副部長	長江 子竜	平成24年
事業部長	大久保和行	昭和41年
編集部長	石橋 良一	平成20年
編集副部長	宮竹 勇汰	平成25年
会計部長	川口 寿通	昭和40年
会計副部長	松下 靖	昭和47年
会計監査	殿川 藤雄	昭和44年
奨学金担当	中科 武弘	昭和37年
関東支部	岡崎 彰	平成16年
顧 問	岩地 馨	昭和41年
顧 問	松岡 修次	昭和41年
顧 問	谷 泰明	昭和44年

平成26年度収支会計決算報告・平成27年度収支予算（案）							
平成26年度 収支会計 決 算 報 告	自 平成26年4月 1日 至 平成27年3月31日			平成27年度収支予算 (案)	自 平成27年4月 1日 至 平成28年3月31日		
	収 入 の 部				支 出 の 部		
勘定科目	26年度 予算額	26年度 決算額	27年度 予算額	勘定科目	26年度 予算額	26年度 決算額	27年度 予算額
前年度繰越金	293,369	293,369	298,256	萌芽会会報発行費	30,000	25,250	30,000
萌芽会総会収入	350,000	333,029	350,000	部会費振込用紙印刷費	5,000	0	5,000
浪速工業会会費還元金	90,000	111,000	111,000	萌芽会総会会場費	300,000	212,019	300,000
浪速工業会会報広告還元金	5,000	0	5,000	浪速工業会事業参加費	70,000	79,325	80,000
浪速工業会賛助会員還元金	0	0	0	他部会事業参加費	76,000	70,000	70,000
卒業生会員会費	42,000	54,000	54,000	卒業生記念品代	70,000	59,508	60,000
萌芽会部会費振込料差引	170,730	162,710	170,730	事務費	8,000	6,489	8,000
寄付利子その他	0	184	0	通信費	50,000	36,774	40,000
				会議費	80,000	70,993	80,000
				交通費	5,000	5,400	5,000
				慶弔費	10,000	2,278	10,000
				雑費	5,000	20,000	20,000
				予備費	100,000	68,000	100,000
				次年度繰越金	142,099	298,256	180,986
合 計	951,099	954,292	988,986	合 計	951,099	954,292	988,986

- ・懇親会出席者確認（7月29日（火）開催）

[平成26年度]

- ①平成26年9月24日（水）
第34回萌芽会総会・懇親会の会計報告及び総括
- ・浪速工業会役員懇親会の会計報告及び総括
- ・今年度の活動について（会費増収・会報未達分析・企業広告増）
- ・体育祭応援披露内容見直し&指導
- ②平成27年1月20日（火）
第34回萌芽会総会・懇親会の件
- ・萌芽会報30号原稿打合せ
- ・卒業生記念品贈呈の件
- ・本年度クラス幹事会（4月11日土曜日）開催の件
- ・浪速工業会142号広告募集の件
- ・「若手の会」設立準備の件
- ③平成27年2月25日（水）
浪速工業会役員、萌芽会次年度役員候補者案
- ・萌芽会報30号原稿打合せ（卒業生の進路・若手の会案内・会計報告・会務報告・計報のお知らせ）
- ・本年度クラス幹事会（4月11日土曜日）開催の件
- ・総会開催場所&日時確定、出欠案内菓書を今回より変更予定（料金後納）
- ・理事長就任記念品の検討
- ・「若手の会」例会を開催している

○ OB 進路懇談会の開催

5月29日、科学計測実習室にて、機械電気科OB進路懇談会が行われました。懇談会では、出席したOBによる、就職対策・進学対策のアドバイスや、就職先・進学先の経験談が語られました。今回の進路懇談会では、在学生に近い年齢のOBが出席したこともあり、明るい雰囲気でおこなわれ、生徒も満足そうな様子でした。

質疑応答では、職場・大学の雰囲気、初任給に加え、私生活に関する質問まで、幅広く活発な意見交換がなされました。

当日出席したのは、高橋数隆 (S39)、岩地馨 (S41)、河合哲也 (H23)、手垂巧輝 (H23)、家治真也 (H23)、藤原一晟 (H23)、横尾和也 (H23)、長江子竜 (H24) でした。

今回のOB進路懇談会で特筆すべきことは、堅苦しい雰囲気ではなく、笑い声が響く楽しい雰囲気の懇談会となったことです。このように楽しく貴重な経験が聞けたことで、生徒もより一層進路を身近に感じてくれたことではないでしょうか。(長江子竜)



第34回 萌芽会総会・懇親会は御来賓の御出席も賜り盛大に開催

平成26年7月5日(土)パノラスカイレストランアサヒ京橋店にて開催されました。

総会をはじめに、機械電気科科長の磯谷享倫先生より科の近況報告を賜りました。議事は最初に、平成26年度の役員変更の承認をいただきました。次に会務、会計、会計監査の報告の後、平成26年度の会計予算審議では、議案書どおり満場一致で承認されました。

引き続き懇親会に御来賓をお迎えし、高橋会長の挨拶の後、都工の田孝一校長、近江巳記夫元衆議院議員の方々にご祝辞をいただきました。次に浪速工業会の岩地新理事長の挨拶をいただいた後、中科武弘様の乾杯の御発声で宴は盛り上がりました。宴会中、恒例のビンゴゲーム抽選会で多数の方に豪華景品が当たりました。最後は新入会員による機械電気科応援歌の合唱並びに応援披露を行い、最後は全員にて校歌斉唱で終了しました。

懇親会は、歴代・現役の先生方・浪速工業会の役員等、ご来賓14名、新入会員9名を含め計48名のご参加を頂きました。今年度の総会は別途ご案内しております様に、7月5日の日曜日のお昼12時より開始致します。懇親会の開催時間を例年の夕刻より昼に変更し、ご歓談の時間を長くとらせていただきます。夏の昼下がり、美味しいビールを酌み交わしながら旧知の友との再会はとても嬉しいものですし、新しい出会いもあります。是非クラス幹事の方々、同窓生を誘いあってのご参加をお願い申し上げます。

今回は例年とは異なり、萌芽会総会への出欠連絡用返信はがきを同封しております。出・欠をご記入頂き必ずご返事下さい。

(殿川藤雄記)

